

専門学校盛岡カレッジオブビジネス 成績評価における指標の設定について

はじめに

成績評価において、個々の学生の成績が学科の中でどの位置にあるかを把握するための客観的な指標を示すことにより、学生が学習意欲を高めるための指導を適切に実施しうる効果が期待できる。本校では、指標の算出に伴う事項および計算方法を下記のとおり定め、学習支援情報として活用する。

なお、五段階評価における評価点は、「秀」を4、「優」を3、「良」を2、「可」を1、「不可」を0として換算するものとする。

指標および計算方法

1. 個別評価平均値

当該学生の受講科目において評価を受けた評価について、総受講科目の合計を算出し、対象科目数で除して得られる数値を、当該学生の評価平均値とする。

【例】学生 A（受講数 8 科目とする）の評価平均値
=（科目①の評価点 + 科目②の評価点 + （中略） + 科目⑧の評価点）÷ 8

2. 科目別評価平均値

当該科目の受講者が評価を受けた評価点について、総受講者分の合計を算出し、対象受講者数で除して得られる数値を、当該科目の評価平均値とする。

【例】B 科目（受講者 25 名とする）の評価平均値
=（学生 a の評価点 + 学生 b の評価点 + （中略） + 学生 y の評価点）÷ 25

3. その他

成績評価を受ける前の段階において、指標を用いた学習支援指導の必要性が生じた際には、過年度の評価や小テストの点数から当該科目の学習到達度の目安となる値を算出することがある。

○過年度の五段階評価を用いる場合

過去の受講者が付与された五段階評価により、科目別評価平均値を求める事例

【例】20 名が受講し、秀 2 名、優 7 名、良 6 名、可 5 名、不可 0 名の評価が付与された実績のある C 科目の科目別評価平均値
=（ $4 \times 2 + 3 \times 7 + 2 \times 6 + 1 \times 5 + 0 \times 0$ ）÷ 20

○小テスト等の得点を用いる場合

実施回別の平均得点や、累計点の受講者平均得点等を適宜算出する

上記の設定について、改善すべき事項等が生じた際には、教務会議における協議のうえ、適切な見直しを図っていくこととする。